

空の鳥、野の花」



菅原早樹・活動レポート No. 11 2013 年 5 月

私の住む関西では新緑の美しい季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。 いつもお祈り、ありがとうございます。

先月は、PBF ファーストコンサート、そして東北でのコンサートの為にお祈りくださり、ありがとうございました。 どちらも祝福のうちに終えることができ感謝しています。

◆4月13日(土)

この日は朝から地震があり、ご来場くださる皆さんの交通事情も悪い中、 たくさんの方が来てくださり、とても嬉しかったです。

満員御礼、という訳にはいきませんでしたが、遠くから近くから、わたし たちの歌を聞くためにお客様が会場に足を運んでくださり、皆さんそれぞれ 「楽しかった」と言ってくださったことは、準備をしたわたしたちにとって、 何よりの喜びでした。



当日は不慣れなことでもあり、行き届かない点も多々あったかと思いますが、今回至らなかったところは次回改善できる よう、努力していきたいと思っています。



そうそう、「PBF」が何の略か、ということですが、[P]は、大久保和慧さんのニック ネームが「MOMO ちゃん」というところから「桃」=「Peach」、[B]は私の名前「早樹」から 「咲」を連想し、「咲く」の英語「Bloom」、[F]は大北智子さんの「智」の音が転じて「友」 = 「Friend」、ということで、ちょっと難しかったですね~。

会場でも、また事前の反応でも「B」は圧倒的に「Beauty」という意見が多かったですね(^_^;) 「面白かったで賞!」は「パルナス、ブルボン、不二家」とお菓子メーカーでまとめて くださった落語好きのSさんに、満場一致で決定でした。

わたしにとりましては初めての有料、しかも賛美歌以外の曲を中心としたコンサートが 無事に終えられたことを心より感謝しています。

お祈り、応援してくださった皆様、改めまして、本当にありがとうございました。

◆震災復興支援コンサート

4月の、もう一つの大きなイベント(?)は東北の震災復興支援コンサートでした。 東北での被災地支援活動について、ご報告させていただきます。

東北へは4月15日の夜、大阪を出発し、約14時間バスに揺られて16日に仙台に到着、そこから「多賀城」へ電車で移動 しました。

そして、塩釜聖書バプテスト教会を母体に活動しておられる復興支援プロジェクト「ホープみやぎ」を通して、17日~20 日の4日間で6回の仮設集会所(仮設住宅内の集会所)コンサートをさせていただきました(七ヶ浜4ヶ所、亘理2ヶ所)。 コンサートと言っても、歌詞カード持参で皆さんと一緒に歌っていただく「歌声喫茶」コンサートで、唱歌やちょっと 懐かしい歌を準備し、おしゃべりを交えて皆さんと楽しいひと時を過ごしました。

今回初めて、カラオケを IC レコーダーに入れて持参し、操作を自分でしながら進めるというやり方をしましたので、うま くいくかどうか心配だったのですが、思いのほかうまくいったのでホッとしました。

驚いたことは、どの会場に行っても早くから来て待ってくださっていた方がおられたことでした。思わず集会が始まる時 間を確認したほど、どこの会場でも、お世話係以外の方で早く来ている方がおられました。

どこの会場でも1曲目に「いい日旅立ち」を歌わせていただいて、「ああ日本のどこかにわたしを待ってる人がいる」

また関西で、4月13日に淡路島を震源とする地震があったことで皆さんとても心配して下さっていました。

という歌詞に合わせて「今日は皆さんがわたしを待ってくださっていたのか どうかわからないんですが、関西から一人旅立ってきました」と言うと毎回 必ず「待ってたよ!」の優しい掛け声がかかり、温かい笑に包まれたことが 何より嬉しかったです。

コンサート後のティータイムはとても大切な時間で、どこの会場でもたっぷりとティータイムの時間をとり、私もその時間に皆さんの色々なお話を聞かせていただきました。



皆さん、とても前向きで明るくしておられましたが、一方で、「いまだに、元の家のあったところには一人で行けない」 「昨年の3月11日は精神的にとても不安定だったけれど今年は小物づくりに集中していたので何とか落ち着いて過ごすことができた」といった声もお聞きしました。

明るく前向きにしておられる皆さんも、ある意味で、「そうしなければ生きて行かれないんだ」というような、「覚悟」とでもいうようなものを感じました。



これは仮設住宅の方に頂いた手作りのエコたわし。

「亘理は苺の産地なので苺の形にしました」とのこと。「送り出してくださった皆さんにも 分けてください」とたくさんいただきました。

「これを使いながら、わたしたちのことを思い出してください」と。

他にも手作りのビーズストラップやビーチグラスのネックレスなど、色々な手作りの品を いただきましたが、何よりも、皆さんの温かくやさしい心をたくさんたくさん受け取った仮設

集会所のコンサートでした。

右の写真は、津波で何人もの方が亡くなられた井戸浜地区で、プレハブの家を建てて畑を再開しておられる方を訪問した時に「色があるとホッとするんだよね。それでわざと全部食べないで見るために残しておいたんだ」と言っておられた菜の花。

周りは瓦礫こそ残っていなかったものの、どこが畑でどこが家だったのかわからない程何もなくなった土地が広がっていました。



- 21日には塩釜バプテスト教会の礼拝で証しと賛美をさせていただけたことも感謝しています。
- 21日の夜、再び仙台からバスに乗り、14時間かけて関西に帰ってきました。

励ましに行ったつもりなのに、たくさんのあたたかさ、優しさをいただき、たくさんのことを教えられて帰ってきました。

背後でお祈りや尊いささげものを通して支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。

次はいつ行けるかわからない東北ですが、まだまだ続けて支援コンサートを続けていきたいと願っています。 ぜひ、続けてこの働きのためにもお祈りいただければ幸いです。

なお、ここに書ききれない詳しい報告を、ブログにも書いていますので、ウエブサイトをご覧になれる方は 下記 HP アドレスからブログにアクセスし、ご覧下さい。

【5月の予定】

いつもお祈り、ありがとうございます!

◆5月14日(火)(予定)

信楽、老人ホーム、デイサービス 「お楽しみコンサート」

◆5月26日(日)午後2時半~ チャペルコンサート

尼崎の阪神チャペルセンター(日本アッセンブリーズ・オブゴッド教団) ※教会のグローリアス・ゴスペル・クワイヤも、ゴスペル・ディレクター であり、ピアニストでもある山本真一郎さんと一緒に出演されます!



伝道賛美家 菅原早樹

所属教会:単立•西宮北□聖書集会

連絡先:0798-64-8150

lifeisbeautiful2012-bible@yahoo.co.jp HP:http://soranotori-nonohana.jimdo.com/

郵便振替□座:00910-9-201981(名義:菅原早樹)